

校 訓

○健康な体

○豊かな心

○たゆまぬ学習

第三中学校だより

学校教育目標 **気づき・考え・挑戦する** ～新時代を生きる力を創造する～
令和8年1月8日発行

「たゆまぬ努力」

校長 鈴木冬樹



新年あけましておめでとうございます。穏やかな新春を迎え、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。新しい年が、子どもたち、保護者・地域の皆様にとって素晴らしい一年となりますように心より祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。今年の冬休みは、例年に比べると寒い日が多かったように思います。先日も雪が降りました。寒暖の差があると、体調を崩しやすいと言われています。寒暖が繰り返す傾向は変わらず続くようです。風邪などひかないよう、体調管理をお願いします。学校として、実りある3学期にできるよう教職員一同、力を尽くしてまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。



3学期の始業式で生徒たちに伝えた内容を皆様にもお伝えします。

さて、本日より3学期が始まります。3年生は43日間、1、2年生、6・7組は、51日間と1年間で一番少ない日数の学期となります。一般的に、1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われるように、3学期は、とても短い学期です。だからこそ、目標をしっかり立て、一日一日を大切に過ごし、次年度へ向けた準備をするとともに、成長していく必要があります。

「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。「新しく迎えた一年の目標や計画は、その年の初めの日、つまり元旦に立てるべきである」という意味です。区切りのいい日から物事を始めると、気分が新鮮になり、新しい良い習慣が身につくやすく、目標達成率は3.5倍にもなるという研究結果もあります。ぜひ、この機会にご家庭でも新年の目標を立ててみてはいかがでしょうか。ただし、「三日坊主」では困ります。一般的に「三日坊主」とは、「物事が長続きしない」「飽きっぽい」という意味です。その反対は、「継続する」「粘り強い」となります。これを表す言葉は、「根気強い」「たゆまぬ努力」などになります。

本校の校訓にも「たゆまぬ学習」があります。小さな目標を立て、少しずつ達成することで自己肯定感も高まっていきます。すると、自分に自信がつき、前向きな思考が働き、失敗を恐れない行動力も備わってきます。自分に自信を持ち尊重できれば、他者に対しても優しい態度で接することができます。このことでさらに自己肯定感が高まっていきます。このようなサイクルを確立することで、人は成長していくのだと思います。

学年ごとに3学期の心構えをお話しします。

【3年生】進路選択の大切な学期になります。自分を支えてくれる家族・仲間を思いながら、最後まであきらめずに全力を尽くしてください。3月13日の卒業式は、第三中学校の生活の最終日です。胸を張って卒業できるようにしましょう。

【2年生】「第三中の顔になる」という自覚を育む期間です。すでに学校の中心として生徒会活動や部活動で力を発揮しています。第三中の最高学年たる自覚をもって学校を引っ張ってください。

【1年生】今までは後輩でした。4月からは新入生を迎え、先輩といわれる立場になります。ぜひ、実りある3学期を過ごし、後輩の模範となれるよう、尊敬される先輩を目指して頑張ってください。

【6・7組】4月からは先輩といわれる立場になります。ぜひ、自身が成長し、次年度に繋がる3学期にしていきましょう。